

令和 6年度

事務事業評価表 (令和 5年度 の実績評価)

記入年月日
令和 6 年 4 月 10 日

事務事業名		公園管理事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	050204000770
						単独/補助	単独	所属課	060201
政策体系		政策体系上の位置付け						都市整備課	
総合計画の施策名		0502 景観の良い住環境の保全						課長名	
政策名		05 快適な暮らしのまちづくり						グループ	
施策名		02 景観の良い住環境の保全						担当者名	
手段名		04 ④公園の維持管理						整備・管理G	
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	08	04	02	01	00	公園事業		
法令根拠		都市公園法・桜川市公園条例				単年度繰返し (昭和53 年度~)			
						期間限定の場合、総投入量を (3) 投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>管理している都市公園は12ヶ所 (西小高児童公園・岩瀬中央児童公園・磯部桜川公園・北1号公園・南1号公園・北3号公園・明日香公園・真壁中央児童公園・新宿児童公園・原方児童公園・みかげスポーツ公園・台山高森工業団地公園) がある。(岩瀬総合運動公園はスポーツ振興課で管理)</p> <p>都市公園以外では主に12ヶ所 (大和駅前公園・羽黒駅前公園・上野原公園広場・星の宮公園・友部住宅団地公園・岩瀬駅前広場・仲町児童公園・つくば真壁工業団地公園・紫尾団地公園・まほろば公園・花の入公園・高久住宅団地公園・グリーンベルト) がある。</p> <p>これらの施設における遊具点検、樹木等の剪定、除草、清掃等を業務委託し管理している。</p>	<p>施設管理に関する契約の事務。</p> <p>契約施設の維持管理が適切に行われているかの確認。</p> <p>公園内の樹木・寄せ植え等の剪定。</p> <p>トイレ・水飲み場の維持管理。</p> <p>遊具等の公園施設点検。</p> <p>害虫駆除等。</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
施設管理に関する契約の事務。 契約施設の維持管理が適切に行われているかの確認。 公園内の樹木・寄せ植え等の剪定。 トイレ・水飲み場の維持管理。 遊具等の公園施設点検。 害虫駆除等。	維持管理済み面積	m ²	286,385.00	286,385.00	286,385.00	286,385.00	286,385.00
	管理している公園数	箇所	23.00	23.00	23.00	23.00	23.00
	委託による遊具の点検を行った公園数	箇所	13.00	13.00	13.00	13.00	13.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
公園を利用する桜川市民	桜川市の人口	人	37,653.00	36,794.00	36,647.00	36,500.00	35,897.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
安全快適に利用してもらう。	公園での事故件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	公園での苦情件数	件	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費内訳	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	期間限定 総投入量
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	使用料・手数料	千円	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0			
	一般財源	千円	53,639	60,354	53,494			
	事業費計 (A)	千円	53,639	60,354	53,494			
正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人				

05年度事業費 実績 (千円)

06年度事業費 予算 (千円)

01 報酬	1,066		01 報酬	1,992	
03 職員手当等	272		03 職員手当等	725	
08 旅費	90		08 旅費	120	
10 需用費	5,897		10 需用費	7,965	
11 役務費	248		11 役務費	335	
12 委託料	41,687		12 委託料	36,887	
13 使用料及び賃借料	2,282		13 使用料及び賃借料	2,315	
14 工事請負費	6,285		18 負担金補助及び交付金	3,155	
17 備品購入費	146				
18 負担金補助及び交付金	2,381				
	合計	60,354		合計	53,494

(4) 当該年度の実施内容

06年度の事業内容

07年度の事業内容

08年度の事業内容

※年度ごとに事業内容を記入する	<p>施設管理に関する契約の事務。</p> <p>契約施設の維持管理が適切に行われているかの確認。</p> <p>公園内の樹木・寄せ植え等の剪定。</p> <p>トイレ・水飲み場の維持管理。</p> <p>遊具等の公園施設点検。</p> <p>害虫駆除等。</p>	<p>基本前年度と同様だが、従来の公園に加えて大和北公園の管理についても確認する。</p>	<p>前年度と同様。</p>
-----------------	--	---	----------------

事務事業名	公園管理事業	事務事業No.	50204000770	所属課	都市整備課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 地元高齢者や子供たちが多く利用している公園で、町村合併により公園緑地係ができたことに伴い管理運営事業を開始した。公園内樹木、寄せ植え等の剪定、除草や清掃等を行い、公衆トイレの清掃委託も実施しているため、事業開始以前より安全で快適に利用できる公園となった。 老朽化及び震災により安全性を確保できなくなった公園施設・遊具に対して、施設の長寿命化を図るため修繕事業を行う。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 遊具を充実させ保守点検を実施して安全に利用できるように施設の維持管理をしてほしいとの要望がある。各公園内の屋外トイレの老朽化が進み、公園利用者から改修してほしいとの要望が寄せられている。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 高齢者や子供たちなどの桜川市民が安全で快適に公園を利用し憩いの場となっている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 不特定多数の市民が利用しているので、市で管理するのが妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある どの世代がどのような公園利用を求めているか把握し、ニーズに合った公園づくりを進めていく必要がある。磯部桜川公園は、山桜の樹勢が衰えており、市民と協力した樹勢回復の取り組みが必要である。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民の憩いの場としての利用目的であるため、管理を続ける必要がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 大和駅前公園管理運営事業外2事業 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 公園管理事業として類似している事業と統廃合すべきである。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 安全で快適な住環境を保つために必要な回数で委託しているため、削減余地はない。また、職員が除草、剪定、伐採等を直営で行う施設があり、人員削減の余地がない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 多くの桜川市民が利用する公園の管理事業であり、公正公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																											
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨ 公園遊具等での事故が報道されるが、重大事故にあっては誤った遊具の使用でさえ管理責任が問われることを認識し、常に遊具の安全管理には十分注意しなければならない。安全管理上、各公園の樹木の剪定及び伐採を行っている。磯部桜川公園は国の名勝に指定されているが、山桜の樹勢は衰えており、樹勢回復に力を注ぐ必要がある。																											
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
(3) 今後の事業の方向性																													
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止																													
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 公園遊具の老朽化が進み、事故発生の恐れが高まり、修繕・撤去の必要性も増加している。また高齢化に伴い施設管理や清掃作業等の市への要望は増加傾向である。よって対応を検討する必要がある。磯部桜川公園の樹勢回復は経過を見守る必要がある一方、その他公園のものも含めて、雑木、枯れ枝の処分、老朽化した施設の改修等、検討が必要と思われる。		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">維持</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上	コスト			削減	維持	増加	維持			○						低下								
成果	向上	コスト																											
		削減	維持	増加																									
維持			○																										
低下																													
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 ⑥																											

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>